

令和4年度シラバス（保健）

56 新潟県立八海高等学校

教科（科目）	保健	単位数	1	学年（コース）	普通科2学年
使用教科書	大修館書店 「最新保健体育」				
副教材等	大修館書店 「最新保健体育ノート」				

1 学習目標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

2 指導の重点

- ① 生涯にわたって自己の健康の問題を自ら発見し、解決する資質や能力の育成を目指す。
- ② 学んだことを実生活に活かしていくことができるかどうか。

3 学習計画

月	単元名	教材	主要学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
4	生涯を通じる健康	1思春期と健康 2性への関心・欲求と性行動の選択 3妊娠・出産と健康 4避妊法と人工妊娠中絶 5結婚生活と健康	関心・意欲・態度 思考・判断 技能・表現	思春期における性的成熟に伴い、心理・行動面の変化を客観的にとらえる。妊娠中や出産後に配慮すべきことの理解を深める。	3	
5					3	
6					3	
7			知識・理解	加齢に伴う心身の変化を学び、保健・医療制度のしくみや活用の仕方学ぶ。	3	定期テスト ノート提出
9	生涯を通じる健康	6中高年期と健康 7医薬品とその活用 8医療サービスとその活用 9保健サービスとその活用 10さまざまな保健活動や対策	関心・意欲・態度 思考・判断 技能・表現	環境汚染が人の健康に及ぼす影響、環境を主体的に守る取り組みについて考える。	3	
10					3	
11			知識・理解	環境や食品に関わってどのような保健活動が行われているか、私たちはどのような役割を果たすべきか学ぶ。	3	
12	社会生活と健康	1大気汚染と健康 2水質汚濁・土壌汚染と健康 3環境汚染を防ぐ取り組み 4ごみの処理と上下水道の整備 5食品の安全を守る活動 6働くことと健康 7働く人の健康づくり	関心・意欲・態度 思考・判断 技能・表現	現代社会における職業病や労働災害について理解し、職場での総合的な安全管理や、人々との積極的な健康づくりの方法について学ぶ。	3	定期テスト ノート提出
1					3	
2					3	
3			知識・理解		2	定期テスト ノート提出

計 32時間（55分授業）

4 課題・提出物

単元ごとのレポート、新聞記事についてのレポートの提出

5 評価規準と評価方法

評価は以下の観点から行います。		
①関心・意欲・態度	②思考・判断	③知識・理解
現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心をもち、意欲的に学習することができる。	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表している。	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。
定期考査（60％）、ノート・レポート提出（20％）、授業の取り組みなど（20％）から総合的に評価		

6 担当者からの一言

健康についての考え方やスポーツに親しむ習慣、それを支える考え方も時代とともに変化していく。これらの考え方をさらに深め、自らの日々の生活に、さらには今後の人生においても自分なりに工夫して、学んだことを役立ててもらいたい。